

令和6年度 第76回 全日本社会人ボクシング選手権大会 愛媛県予選会  
令和6年度 第3回 全日本女子ジュニアボクシング選手権大会 愛媛県予選会  
実施要項

主催 愛媛県ボクシング連盟  
期日 令和6年 10月 26日(土) ～ 10月 27日(日)  
会場 松山工業高校 第2体育館  
競技日程

	10月26日(土)		10月27日(日)
7:20	集合・点呼(かどた脳神経外科)	7:50	集合・点呼(松山工業高校)
7:30	健診・計量	8:00	健診・計量
9:30	監督会議・抽選		(監督会議・抽選)
13:30	開会式	10:00	競技開始
14:00	競技開始		競技終了後 閉会式

※各階級の参加申込者が2名以下の場合は、26日、27日のどちらか1日のみの開催  
(後日連絡)

- 参加資格 (1)本年度(公社)日本ボクシング連盟に登録済みの選手であり、下記の区分に該当すること。  
社会人(男女) : 平成18年4月1日以前生まれ～40歳まで  
女子ジュニア : 平成18年4月2日～平成21年4月1日に生まれた女子  
出場する選手が高校生の場合は、在学する学校の校長の承認を必要とする。  
(2)技術、体力、人格ともに本大会に出場するに相応しい者。
- 種別・階級 社会人(男子) : ミニマム級からスーパーヘビー級まで13階級(階級表参照)  
社会人(女子) : ミニマム級からスーパーヘビー級まで12階級(階級表参照)  
女子ジュニア : ピン級からヘビー級まで11階級(女子の階級表を参照)
- 競技規則 (公社)日本ボクシング連盟競技規則及び女子ボクシング実施基準による。
- 競技方法 (1)ラウンド 社会人 : 3ラウンド(1ラウンド3分)インターバルは1分  
女子ジュニア : 3ラウンド(1ラウンド2分)インターバルは1分  
(2)トーナメント方式で第1位を決定する。  
※参加人数が少ない場合、異なる階級やジュニアとシニアの間のオープンスパーリング形式で競技を行う場合がある。その際、ジュニアが出場する場合はジュニアのルールで実施する。
- 表彰 各階級優勝者のみ賞状を授与する。
- 参加料 一人 3,000円
- 参加申込 (1)申込書類 ①「参加申込書兼セカンド登録申込書」(所属の校名、勤務先を明記すること)  
②「女子健康申告書」(女子のみ)  
(2)申込先 参加料3,000円は次の口座に振込み、上記書類①②を、下記申込み先にメールで送ること。  
口座 : 伊予銀行 小栗支店 普通  
1376655 愛媛県ボクシング連盟 会長 門田 治  
(3)締切 令和5年 10月 18日(金) 必着  
※ なお、申込後の階級、選手の変更は一切認めない。
- 申込み先 〒790-0021 愛媛県松山市真砂町1 愛媛県立松山工業高等学校 藤崎 昭典 宛  
TEL : 089-931-8195 Fax : 089-931-8860 E-Mail : opa8008@gmail.com
- 注意事項 (1)選手手帳は、①写真が貼付されており、②本大会期間中の日数分の余白があるものであること。また、③本年度の健康診断記録に必要事項<sup>※1</sup>が記載され、医師の署名捺印がなされていること。④新しい手帳に更新した場合は、前の選手手帳と新しい選手手帳の両方を持参すること。なお、会場での選手手帳の発行は一切行わない。  
※1 一般診療以外に受診しなければならない総合検診の内容は、以下の通りである。  
ア 血液、尿検査は年1回実施していること。  
イ 心電図、レントゲンは以下の節目に実施していること。

ボクシング開始時、中学、高校、大学の各入学時、社会人としての開始時。  
ウ CTスキャン（またはMRI）検査を受診し、頭蓋内病変及びボクシング競技に支障のあるくも膜のう胞がない旨の証明書を提示すること。

- (2) 健康診断は、選手手帳と選手健康申告書を持参して臨むこと。
- (3) 計量は、原則、競技用服装等を着用して行う。体重超過のおそれがあり、選手から申し出があった時は水着か下着を着用して計量するが、全裸で計量することもできる。競技者の公式計量は1度だけだが、体重が超過していた場合は計量器の上で水着や下着を脱ぐことができる。女子選手は競技用服装等を着用しての計量から、着用している服装の重量を控除して計量することができる。
- (4) ソフトコンタクトレンズを装着して競技する場合、点呼及び総合健診時に必ず装着し、試合で使用する旨を申し出ること。ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも0.4以上なければならない。
- (5) 競技用具（ユニフォーム、ヘッドガード、チェストガード（女子）、シューズ、バンテージ、ガムシールド、カッププロテクター等）は各自で持参すること。
- (6) ユニフォームは、コーナーカラー（赤色及び青色）のものを着用する。ベルトラインは6cmから10cm幅の赤・青以外の色で、明白に識別されていること。
  - ①実戦競技の場合、上半身はノースリーブ（女子は短い袖のTシャツも可）、下半身はトランクスとすること。トランクスの下にスパッツを着用する場合、トランクスの長さより短くなければならない。
  - ②ユニフォームには、企業名（プロジム名を含む）が入っていないこと。ただし、アマチュアのみを対象のジムの場合は主催者の判断によりジム名入りも可とする。
- (7) ヘッドガードは、IBA及び日本連盟の検定品とし、競技者はコーナーカラー（赤色及び青色）のヘッドガードを着用しなければならない。ヘッドガードの貸し出しは行わない。
- (8) バンテージは、IBAまたは日本連盟の検定品を使用すること。
- (9) ガムシールドは、赤色またはそれに類する色のものは使用禁止である。
- (10) 毛髪について、毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部一ヶ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。
- (11) 刺青について、その大小、場所を問わず、また、シールによるものであっても出場資格を失う。
- (12) 監督は、（公社）日本ボクシング連盟に令和6年度の役員登録済みの者であること。
- (13) セカンドを行う者は、（公社）日本ボクシング連盟に令和6年度の役員または選手登録済みの者であり、日本ボクシング連盟公認のセカンド資格を有する者であること。
  - ①大会参加申込み時にセカンド登録申請した者であること。
  - ②試合時には必ずセカンドワッペンを着用すること。
- (14) 選手・監督は健康保険証を持参すること。競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (15) （公財）スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または、これと同等以上の傷害保険に加入していること。
- (16) プロ主催の競技会に参加し、金品を受け取る等、アマチュア資格に反している者の参加は認めない。
- (17) （公社）日本ボクシング連盟規則・女子ボクシング実施基準、及び本実施要項に定められた事項に抵触する者、必要書類等に遺漏がある者の参加は認めない。その判断は、当大会主催者である愛媛県ボクシング連盟が行う。
- (18) 申込後、競技に出場できなくなった場合は、速やかに大会事務局に連絡すること。

## 10. 連絡事項

- (1) **出場される選手がいる高等学校において、引率責任者を決定し、校長の認める学校の職員とする。試合当日は会場まで必ず来て、選手や保護者・選手が所属するボクシングジム関係者の行動・言動に対して責任を負うものとする。**
- (2) 本予選会各階級優勝者は12月に滋賀県で行われる第76回全日本社会人ボクシング選手権大会／第3回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会への出場権を得る。